

# DNP Report Vol.107

株主通信 (証券コード:7912)

DNP

## [特集] DNPのダイバーシティ&インクルージョン



## 長期を見据え、 新しい価値を創出し、 理想の未来を 「あたりまえ」のものに

代表取締役社長 北島 <sup>よしなり</sup> 義斉



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

現在、新型コロナウイルス感染症や気候変動などの影響を受けて、世の中が大きく変化するなか、私たちは、取引先やパートナーの皆様、社員と家族の健康と安全を最優先にしながら、社会や人々への価値の提供に注力しています。

DNPの製品・サービスを生活者の身近に常に存在する「なくてはならない価値」にしていきたいという思いを、「未来のあたりまえをつくる。」というブランドステートメントに込めています。また、「人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する」という企業理念を掲げ、人と教育、人と医療、人と衣食住などをつなぐための取り組みを進めています。私たちは、独自の「P&I」（印刷と情報）の強みを掛け合わせ、多くのパートナーとの連携も深めるこ

とで、持続可能なより良い社会、より快適な暮らしの実現に必要な価値を生み出していきます。

DNPが、世界中の多様な社会と、そこで暮らす多様な人々に価値を提供していくには、まず私たち自身が「ダイバーシティ&インクルージョン（多様性と包摂）」の取り組みを推進することが重要です。そのため、2020年7月に「DNPダイバーシティ宣言」を社内外に発信し、社員一人ひとりの違いを尊重し、互いに受け入れ、その多様性を活かせる組織風土の醸成を加速してきました。

社員は全員が独自の強みを持った貴重な財産であり、その心身の健康と安全を維持・向上させ、人材育成の強化を図っていくことが、強靱な経営基盤の構築につながると考えています。そのため、2019年度から集中的に人事諸制度の再構築を行うとともに、2020年3月に「人権方針」を策定し、同12月に株式会社ワーク・ライフ

バランスの「男性育休100%宣言」に賛同しました。また2021年4月には、今まで以上に社員の健康づくりを戦略的に推進し、組織の活性化につなげるため、「DNPグループ健康宣言」を発しました。こうした「成長を支える経営基盤の強化」について、4-5ページで紹介していますので、ぜひお読みください。

2022年3月期の第1四半期(2021年4-6月)については、高い収益性と市場成長性を見込んでいる「IoT・次世代通信」「データ流通」「モビリティ」「環境」関連の事業に注力しました。国内外で高いシェアを獲得している製品・サービスを中心に価値の創出に取り組み、強い事業ポートフォリオの構築を推進したほか、財務／非財務資本等の経営基盤の強化に努めました。

当期間の連結業績は、売上高が前年同期比2.6%増の3,319億円、営業利益が71.1%増の165億円、経常利益が46.7%増の199億円、親会社株主に帰属する四半期純利益が101.0%増の148億円となりました。

私たちDNPは引き続き、株主の皆様をはじめ、多くのステークホルダーの皆様との対話を深め、グループの総合力を発揮して、人と社会をつなぐ価値の創出に取り組んでいきます。今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

### DNPダイバーシティ宣言

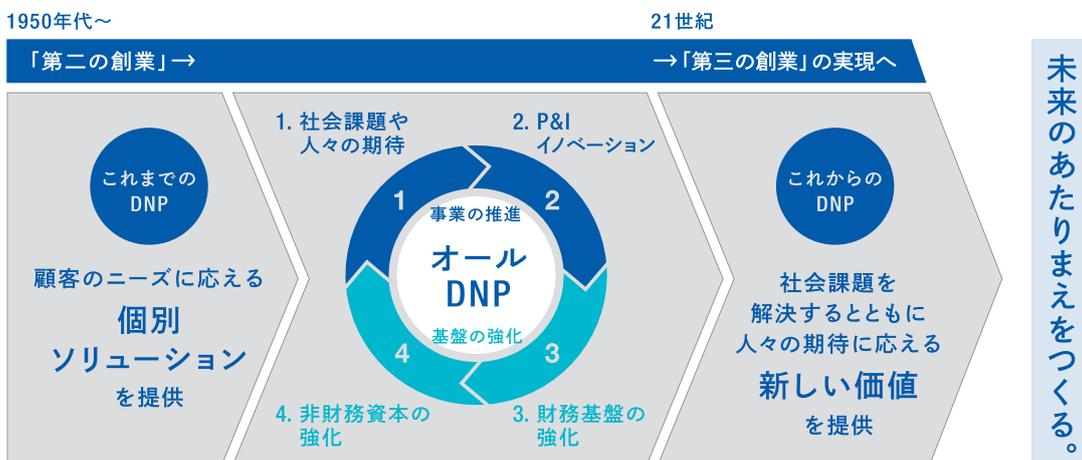
1. ダイバーシティ&インクルージョンの推進を先頭に立って取り組みます。
2. 管理職の意識を一人ひとりの違いを強みとして活かす「対話型スタイル」に変えます。
3. 社員一人ひとりが能動的に挑戦できる会社、新しい価値を創出する会社になります。

2020年7月17日  
代表取締役社長 北島義斉



## DNPグループのありたい姿

企業理念 | DNPグループは、人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する。



未来のあたりまえをつくる。

DNPの変わらない強み

「変革に挑み続ける文化」「社会と人々に欠かせない価値を提供する志」「P&Iの強みの掛け合わせ」「誠実な姿勢と透明性の高さ」

## DNPのダイバーシティ&インクルージョン(多様性と包摂)の取り組み



取締役 宮間 三奈子

### ダイバーシティの推進は重要な経営課題

早い時期から女性の活躍推進に力を入れてきたDNPは、2018年にダイバーシティ推進室を開設し、多様性を活かした価値創出の取り組みを加速させています。特に2019年以降はこれまで以上に、女性に限らず、障がいのある社員・LGBTQ+の社員・多様な国籍の社員・シニアの社員など、多様な人材の一層の活躍を支援し、社員一人ひとりの強みを掛け合わせていく取り組みに注力してきました。2020年7月には、代表取締役社長が「DNPダイバーシティ宣言」を行い、重要な経営課題として取り組むことを社内外に発信しています。

### キーワードは「当事者意識の醸成」

この宣言では、「当事者意識の醸成」が欠かせないという考えのもと、多様な強みを持つ社員一人ひとりが、まさにDNPの「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I:多様性と包摂)」を構成する一員であり、当事者にほかならないことを社内外に広く発信しています。その具体的な活動の一環として、2021年2月には社内イベント「ダイバーシティウィーク」を初めて開催しました。一人ひとりの違いを実感し、自分自身が「D&Iの当事者」であるという意識の醸成につなげる18種のプログラムを実施したところ、7,000名を超える社員が参加し、アンケートでは約7割の社員が新たな意識の変化や気づきが生まれたと回答しています。

### 女性管理職の育成を促進

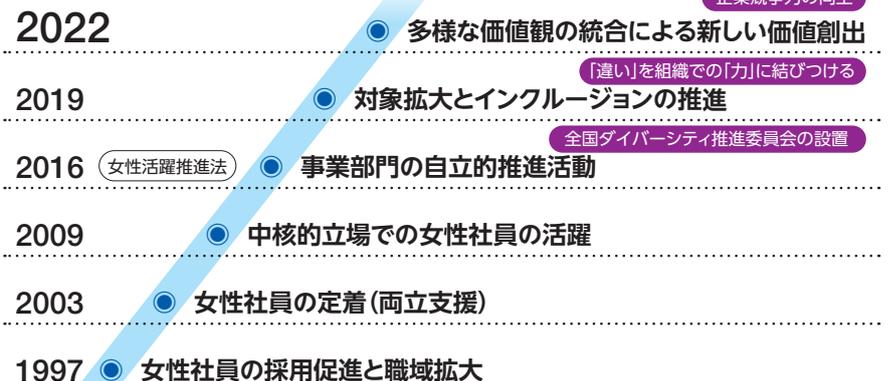
DNPはD&Iの取り組みの一つとして、2017年より、管理職一歩手前の層に「次世代女性リーダー育成研修」を実施し、女性の管理職課長への登用を進めてきました。しかし、その上の部長・本部長といった上位管理職への登用が伸び悩んでいたため、2021年7月に「スポンサーシッププログラム」を開始しました。本プログラムでは、女性社員の上位管理職登用を支援し、組織の意思決定における多様性を高めるだけでなく、経営層の意識改革および、多様な働き方や多様な人材の活躍を実現する風土の醸成につなげていきます。

DNPはこれからも、新しい価値の創出をめざし、社員一人ひとりの違いを尊重し、互いに受け入れ、多様性を組織の力として活かす活動を進めていきます。

### ダイバーシティ推進の基本方針



### ダイバーシティ推進のあゆみ



# オールDNP

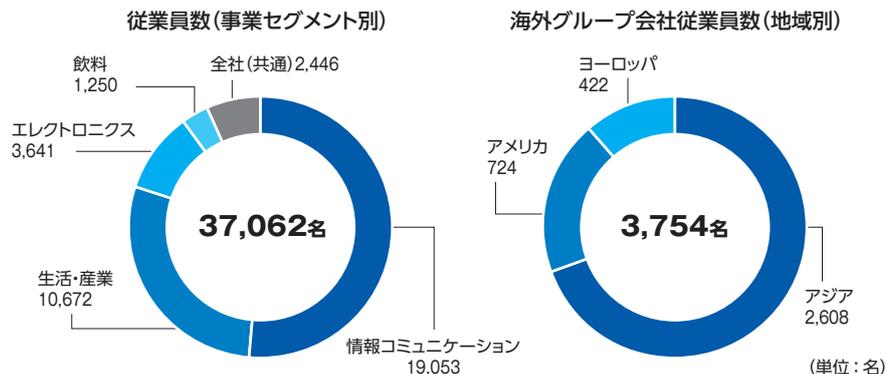
DNPグループ従業員数

## 37,062名

うち海外グループ会社従業員数

## 3,754名

(2021年3月31日時点)



## 指標と目標

DNPは、D&Iの推進に向けたマネジメントを強化し、以下のような目標(KPI)を策定して、その実現に取り組んでいます。



5.6%(2018年度実績)

## 7.0%以上

(2021年度末の目標)

女性管理職層・  
リーダークラスの人数

2022年3月末時点までに  
2016年2月(430名)の

## 2倍とする



54.3%(2020年度実績)

## 100%

## 「DNPグループ健康宣言」 2021年4月制定

DNPは常に、社員の健康と安全を最優先と考えて企業活動を推進しています。2019年には「DNPグループ安全衛生憲章」を策定し、安全の確保に向けた取り組みを加速させています。2020年からはコロナ禍をきっかけのひとつとして、あらためて「社員とその家族の心と身体の健康の大切さ」を認識し、DNP独自の健康経営・健康施策をめざすため「DNPグループ健康宣言」を社内外に発しました。この宣言に従い、「心身の健康の保持・増進」に加え、社員一人ひとりが前向きな心を持つ「こころの資本」の醸成や、職場やチームでの信頼関係に基づく「心理的安全性」を高めていく取り組みを強化し、社員の幸福度の向上と、企業価値の向上につなげていきます。

## TOPICS

2021年7月開始

### 意思決定の場への女性登用を促進し、上位職位の多様性を高める「スポンサーシッププログラム」を開始

本プログラムは、課長級および部長級の管理職である女性社員に対し、他部門の執行役員や副事業部長の役職者がスポンサーとなり、受講者が所属する部門長(オーナー)と連携して三者で取り組むことで、上位職位に求められる能力を備えた人材に育成するとともに、対象者の上位職位登用に向けた能力を開発していく取り組みです。

スポンサーは、職務における課題やその解決方法など、受講者に学びの機会を与えるとともに、対話を通して受講者の視野を広げ、視座を高めます。異なる部門のスポンサーがつくことで、自部門独自のやり方だけでは気付かない自身の成

長課題を見つけ、その解決に向けて実践経験を積むことで、グループの多様な強みを掛け合わせて新しい価値を生み出す「オールDNP」を実行できるように支援します。

受講者は、上位職位(部長・本部長)登用時に必要な視点・視座を学び、自分の役割として体験することで、自信を育みステップアップにつなげます。



# Pickup News

2021年7月19日発表

## 21年連続でESG投資の「FTSE4Good Global Index」構成銘柄に選定

DNPは、世界的に権威のある社会的責任投資(Socially Responsible Investment:SRI)の指標である「FTSE4Good Global Index」と、日本企業を対象とした「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選ばれました。これらの指標は、環境・社会・ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。



また、米国や欧州で多数の証券取引所等を運営するNYSE Euronext社(米)と、ESG調査会社のVigeo Eiris社(仏・英)による指標「Euronext Vigeo Eiris World Index 120」の構成銘柄にも、2014年6月以来7年ぶりに選ばれました。この指標は、欧州・北米・アジアパシフィック地域において、ESGの観点で優れていると評価された企業の上位120社で構成されています。

2021年8月31日 日本語版PDF公開

## 「DNPグループ統合報告書2021」を発行しました

DNPは、価値創造プロセスや中期経営計画等について、株主や投資家をはじめとするステークホルダーの皆様にはわかりやすくお伝えする「DNPグループ統合報告書2021」を発行しました。本誌は、財務情報に加え、環境・社会・ガバナンス(ESG)を含めたDNPの活動全体についての年次報告書です。DNPは本誌のほか、有価証券報告書、株主通信、環境報告書等の発行物や、さまざまな対話の機会を通じて説明責任を果たし、企業価値の向上につなげていきます。



DNPのウェブサイトでご覧いただけます。

©日本語版PDFのダウンロードページURL

<https://www.dnp.co.jp/ir/library/annual/index.html>

※英語版PDFおよび、日本語版の冊子も発行します。

ディーエヌペンギン

## 「DNPenguin卓上カレンダー」プレゼント

2022年版「DNPenguin卓上カレンダー」を株主の皆様へプレゼントいたします。DNPenguinは、DNPの多様な取り組みや製品・サービスをわかりやすく紹介するオリジナルキャラクターです。

プレゼントご希望の方は、同封のハガキに、お名前、電話番号、ご住所、株主番号(同封の「送付票」右下に記載されている9桁の番号)を全てご記入いただき、同封の保護シールを貼付のうえ、ご返送ください。

※お送りするカレンダーは、お一人様1部、日本国内の発送に限りさせていただきます。※株主様ご本人のお名前でお申込みください。※株主登録のないお名前でお申込みされた場合および記入項目に不備や空欄がある場合は、お届けできないことがあります。※発送は2021年12月頃を予定しています。

**お申込み締切** 2021年10月31日(日) **当日消印有効** ※締切日にご確認ください。

**お問い合わせ** 「DNPenguin卓上カレンダー」プレゼント事務局  
電話:0120-300-054(フリーダイヤル)

お問い合わせ受付期間:2021年10月4日~2022年2月1日(土・日・祝日除く10:00~17:00受付)  
※2021年12月29日~2022年1月4日は年末年始休暇のため、お問い合わせ受付はお休みとさせていただきます。

### 〈お申込み情報の取扱いについて〉

ハガキにご記入いただきました情報は、「DNPenguin卓上カレンダー」のお届けに利用するとともに、2022年6月以降の株主総会に関するお電話でのご案内に利用させていただきます。なお、この目的の実施のためにDNPのグループ会社に業務を委託する以外には、第三者へのお申込み情報の提供は行いません。DNPの「個人情報保護方針」につきましては、ウェブサイトをご覧ください。

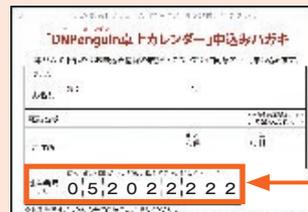
大日本印刷株式会社個人情報保護方針 URL <https://www.dnp.co.jp/privacy/>  
大日本印刷株式会社 IR・広報本部 IR室  
個人情報取扱責任者 IR・広報本部 IR室長



縦 約14cm×横 約19cm 紙製カレンダー

デザインは変更になる場合があります。ご了承ください。

同封のハガキ



株主番号をご記入ください



送付票右下

# 2022年3月期第1四半期決算のご報告 (2021年4月1日～2021年6月30日)

## 連結業績の概況 (単位:億円)

| 科目                   | 当第1四半期 | 前第1四半期 |
|----------------------|--------|--------|
| 売上高                  | 3,319  | 3,235  |
| 営業利益                 | 165    | 96     |
| 経常利益                 | 199    | 135    |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 148    | 74     |

## 連結業績の予想 (単位:億円)

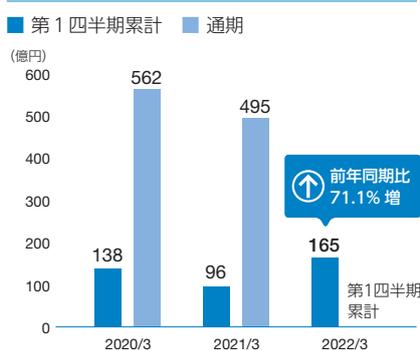
| 科目                  | 2022年3月期通期 (増減率) |
|---------------------|------------------|
| 売上高                 | 13,500 (+1.1%)   |
| 営業利益                | 570 (+15.1%)     |
| 経常利益                | 650 (+8.5%)      |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 530 (+111.3%)    |

1株当たり当期純利益190円67銭

### 連結売上高



### 連結営業利益



### 連結経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 連結貸借対照表(要約) (単位:億円)

| 科目    | 当第1四半期<br>連結会計期間末 | 前連結会計年度末 |
|-------|-------------------|----------|
| 資産の部  | 18,147            | 18,250   |
| 流動資産  | 7,897             | 8,058    |
| 固定資産  | 10,249            | 10,192   |
| 負債の部  | 7,138             | 7,264    |
| 流動負債  | 3,992             | 4,081    |
| 固定負債  | 3,146             | 3,182    |
| 純資産の部 | 11,008            | 10,986   |

### 印刷事業



BPO事業(イメージ)



リチウムイオン電池用バッテリーパウチ



光学フィルム

### 飲料事業



飲料

### 情報コミュニケーション部門

|       |         |
|-------|---------|
| 売上高   | 1,730億円 |
| 前年同期比 | 0.5%増   |
| 営業利益  | 50億円    |
| 前年同期比 | 41.4%増  |

BPOなどが減少したものの、チラシ・カタログ等が復調し、電子書籍販売なども増加して、増収・増益となりました。

### 生活・産業部門

|       |         |
|-------|---------|
| 売上高   | 959億円   |
| 前年同期比 | 5.5%増   |
| 営業利益  | 46億円    |
| 前年同期比 | 172.1%増 |

業務用包材などが減少したものの、リチウムイオン電池用バッテリーパウチなどが増加し、増収・増益となりました。

### エレクトロニクス部門

|       |        |
|-------|--------|
| 売上高   | 526億円  |
| 前年同期比 | 8.6%増  |
| 営業利益  | 124億円  |
| 前年同期比 | 30.4%増 |

光学フィルム、有機ELディスプレイ関連製品、半導体製品用フォトマスクなどが増加し、増収・増益となりました。

### 飲料部門

|       |        |
|-------|--------|
| 売上高   | 107億円  |
| 前年同期比 | 13.7%減 |
| 営業利益  | ▲2億円   |
| 前年同期比 | —      |

外出自粛の影響により、観光地や飲食店等での販売数量が大幅に減少した結果、減収・2億円の損失となりました。

## DNPのウェブサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、最新ニュースやIR情報など当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供しています。



〈トップページ〉



〈IR情報トップページ〉

### ●DNPのウェブサイトURL

トップページ→ <https://www.dnp.co.jp/>

株主通信「DNP Report」はこちら→ <https://www.dnp.co.jp/ir/library/dnp-report/>

## 会社情報

|         |   |
|---------|---|
| 商号      | 大日本印刷株式会社<br>(Dai Nippon Printing Co., Ltd.)                |
| 本社所在地   | 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号  |
| ウェブサイト  | <a href="https://www.dnp.co.jp/">https://www.dnp.co.jp/</a> |
| 創業      | 1876年(明治9年) 10月9日   |
| 設立年月日   | 1894年(明治27年) 1月19日  |
| 資本金     | 1,144億6,476万円   |
| 発行済株式総数 | 324,240,346株(自己株式 43,352,558株を含む)<br>(2021年3月31日現在)         |
| 株主数     | 33,030名(2021年3月31日現在)                                       |

## 株主メモ

|                 |  |
|-----------------|--|
| 事業年度            | 毎年4月1日から翌年3月31日まで  |
| 定時株主総会開催時期      | 6月   |
| 上記総会における議決権の基準日 | 3月31日<br>その他必要のある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定します。   |
| 剰余金の配当基準日       | 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日  |
| 株主名簿管理人         | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  |
| 上場証券取引所         | 東京証券取引所  |
| 公告方法            | 電子公告により行います。<br>(当社のウェブサイト <a href="https://www.dnp.co.jp/ir/">https://www.dnp.co.jp/ir/</a> )<br>ただし、事故その他やむを得ない理由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 |

### 株式事務に関するご案内

#### 1. 住所変更、配当金受取方法の変更等のお問い合わせ先、お手続き窓口

- 証券会社等に口座をお持ちの株主様  
株主様が口座を開設されている証券会社の本支店
- 証券会社等に口座を開設されていない株主様(特別口座)  
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)  
(お手続き窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)  
みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)  
※ご転居の際には、住所変更のお手続きを、必ずお願い申し上げます。

#### ※単元未満株式に関するお知らせ

100株に満たない株式(単元未満株式)を所有されている株主様が、当社に対しその単元未満株式と合わせて1単元(100株)になる数の株式を買増請求できる「単元未満株式の買増制度」を導入しております。また、単元未満株式の買増請求につきましても、お取り扱いしております。

#### 2. 未払配当金のお支払窓口(払渡し期間経過後の配当金領収証によるお受け取り)

- (お支払窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)  
みずほ銀行 本店および全国各支店
- (取次所) みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

#### ●表紙のデザインについて

『未来へのつながり』をコンセプトに、多様な事業領域へのつながりと、企業理念「人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する。」を象徴化した、DNPならではの「つながり」を表現しています。また、ESGの観点に立って「4つの成長領域」における注力事業や経営基盤強化の取り組み、「自然共生社会」の実現に向けた生物多様性保全活動などの写真を掲載しています。

### ●株主通信「DNP Report」に関するお問い合わせ先

大日本印刷株式会社 IR・広報本部 IR室

〒162-8001 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 TEL : 03-3266-2111(大代表)

※当株主通信は、DNPの事業ビジョンや業績に関する情報の提供を目的としています。  
記載された意見および予測は、作成時点でのDNPの判断に基づいたもので、これらの情報の完全性を保証するものではありません。  
※記載されている会社名、製品・サービス名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。